

AED各公民館に設置



※AED（自動体外式除細動器）は、心臓が「けいれん（細動）」した状態を電気ショックにより「取り除く」機器です。

助かる命があります

岡田地区町会連合会が購入、各町会に配布されました。準備が整い次第各公民館に設置となります。音声ガイドに加えて画面にイラストが表示され、必要な場合には自動で電気ショックを実施する最新型です。ぜひ使い方を覚えていただき助け合いの精神を大事にしていきたいと思います。

みんなで知ろう認知症

社協つむぎちゃん劇団による寸劇



北部地域包括支援センター和田氏の講演



高齢化に伴い身近な問題となった認知症について学ぶ講座が11月15日に開催されました。担当者は「寸劇や講演を通じて認知症への理解が深まり、自分事として考えるきっかけとなったなら幸いです。」と思いを語ってくれました。この講座は今後も継続して開催していく予定です。



ふれあいコンサート



マッケンサンバなど全12曲を熱演



11月25日、岡田公民館で、楽団「ケ・セラ」によるコンサートが開催されました。障がいのある若者たち

が一人ひとりの得意を生かし、音楽で自立を目指す楽団ならではの息の合った演奏を披露。会場には温かな拍手と「ありがとう」の声が響きました。

子どもたちと楽しんだおもちつき大会

穂やかな青空の下「よいしょー、よいしょ!!」



松岡地区では、令和5年以来のおもちつき大会が12月7日に開かれました。もち米20kgをつい

てまるめてお餅にし、砂糖醤油やきなこで味付けしていただきました。総勢約70名、大勢の子どもが参加して盛り上がり、美味しい楽しい思い出となりました。



劇団と楽しむクリスマス会



ミュージカル風の演劇「3枚のおふだ」のひと幕



スターがやつてきました。パネルシアター や手遊びなど、

想像力が広がる演出に子どもたちは夢中。劇団の皆さんからは「コロナ前以来、岡田では3回目の公演。ご縁が途絶えず嬉しかったです。子どもたちの集中した眼差しが印象的でした。」と温かいお言葉をいただき、素敵なものとなりました。



かど松用の松の販売



お正月の準備で賑わう



毎年恒例となりました岡田財産区によるかど松用の松の販売が、12月22～24日に岡田公民館駐輪場で行われました。前年より多い90人以上が来場し、300本以上の松が買い求められました。きっと皆さんよいお正月を迎えたことでしょう。財産区の皆さん、ありがとうございました。